



よりよい学校生活に向けて 令和3年度 生徒総会 開催！

早いもので、6月も中旬。先週の6月11日が暦の上での“入梅”でしたが、実際はもうすでに梅雨入りをしています。梅雨らしい雨は降っていませんが、季節の変わり目ですので、体調管理には気をつけておきましょう。

さてその6月11日に、令和3年度の生徒総会が開催されました。前日までに各学級で討議が行われ、各委員会の活動計画や学校の約束についての要望・意見を話し合ってきました。そして総会開催となりましたが、新型コロナウイルス対策として全校生徒が集まることを控え、生徒会執行部と各学級の代表者による審議となりました。〇〇さん(3-1)が議長に、〇〇さん(2-2)が副議長に指名され、厳粛な雰囲気と円滑な進行で議事の全てを審議し、〇〇生徒会長の言葉で無事終了しました。結果は、生徒会スローガン、来年度の専門委員会の変更案、代議員会及び各専門委員会の年間計画、そして体育大会・文化祭のスローガンは可決、第3号議案として審議された学校への要望は、11項目が可決されました。学校生活をよりよくするために、自分たちで考えている感じが感じられ、中央中の生徒会の頼もしさ、生徒自身が引き継いでいる伝統の素晴らしさを感じました。要望事項については、今後、執行部や職員会議でさらに論議されていきます。準備から進行まで大変な役割をやり遂げた生徒会執行部の皆さん、本当にお疲れさまでした。今までもそうでしたが、よりよい学校生活の実現に向けて、これからも大いに期待しています。



それぞれが自分の役割を果たし、まさに「一致団結中央中」でした。

令和3年度生徒会スローガン

「百花繚乱 ~The flower of character~」

※中央中学校の一人一人が個性を生かし、互いに補い合える学校をつくりたいという思いでこのスローガンにしました。(生徒総会議案集より)

体育大会・文化祭スローガン

「一蓮托生 ~新たなストーリーを創造しよう~」

※スローガンに選んだ理由は、勝負や結果にとらわれず、仲間とともに最後までやり遂げたいからです。また、自分たちの手で新しい行事を作り上げ、最高の思い出にしたいからです。(生徒総会議案集より)

中央NOW！ 学校行事や生徒の様子をお届けします。

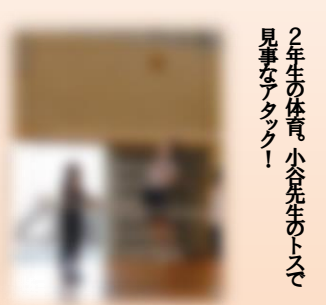
日頃が大事！ 真剣な授業のひとコマです！

学校では落ち着いた雰囲気の中で授業が進められています。緊急事態宣言下で授業時間は短縮されていますが、毎日、真剣なまなざしで授業へ取り組む姿が各学年共見られます。家庭学習や予習・復習等も大切ですが、何と言っても大事なものは授業です。校内を巡回していると、一生懸命に問題に向かう姿、仲間と活発に話し合い活動をする姿、元気いっぱいボールを追う姿や集中して理科の実験に注目する姿等が見られます。そんな皆さんだから、やはり先生方も真剣です。皆さんに“わかった”“できた”を味わわせるために、丁寧に教えて下さっています。そのような日常がごく普通に行われている中央中学校を、本当に誇らしく思います。

2年生理科。福留先生が実験の指導中です。



1年生美術で彩色を野見山先生から習いました。見つめる目も真剣でした。



2年生の体育。小倉先生のトスで見事なアタック！

やはり、学力や体力を向上させていくには、毎日の積み重ねが必要です。1日が過ぎるといことは、定期考査や部活の大会、入試や卒業までの時間に一日近づくということです。日頃の授業や取組を大事にし、一日を無意味に過ごすことがないようにしたいですね。

ここでは少し、中央中学校の日常の授業のひとコマを紹介します。本当にみんな、頑張っていますね。

原先生が八幡小で授業をしています！！

6月10日から、5組担任の原先生が、小学校で体育の授業を行っています。これは小・中学校の先生が一緒になって、児童生徒の成長を見守ろうとする「小中一貫・連携教育」の取組の一つで、今年度最初の先生の交流です。原先生は小学生への授業は初めてで少し緊張気味。でも2年2組の児童は元気いっぱい、楽しそうにマット運動を行っていました。今回は授業での交流でしたが、これからも行事などで小学校と様々な交流ができればいいですね。原先生、お疲れさまです。



いいね！頑張れ！中央っ子！=輝く生徒たち！=

空と雲と虹と…学校スローガンのポスターを見ましたか？

中央中学校には、「挨拶・返事・姿勢・笑顔」というスローガンがありますが、今年度から「～夢に向かって～」というサブタイトルをつける修正をしました。このスローガンを校内掲示するために、パソコン部にお願いして、デザインを考えてもらい、すでに校内各所に掲示しています。皆さん、もう目にしましたか？ポスターは2種類で、いずれも青空と白い雲、虹がモチーフとして描かれており、「夢」や「将来への希望」をイメージできる爽やかな仕上がりになっています。パソコン部の皆さんから『このデザインは「広い空(未来)に向かって虹の架け橋を進んでいこう」という思いで作りました。パソコンで学校のスローガンのデザインを考えるのは初めてだったので、学校のスローガンについて、改めて考えることができてよかったです』というコメントをもらいました。スローガンは、皆で目指す目標を表した言葉で、いつも目にする、気にすることで習慣になるのです。その大切な言葉に未来への架け橋をかけてくれたパソコン部の皆さん、本当にありがとうございました。



何気ない小さな親切の…「ちょっといい話」です。

これは、毎朝「よしぼう橋」前で登校の見守りをしていた方から聞いた話です。ある風が強い日の朝、小学生の持っていたハンカチが風で斜面に飛ばされてしまいました。その子は取りに行けず困っていると、通りかかった中学生がパッと取りに行ってくれたそうです。そして何事もなかったかのように、登校していったとのことでした。本当に些細なことですが、何気ない小さな親切をすぐに行う生徒がいたという話を聞いて、心温まる思いでした。その中学生が誰かはわかりませんが、きっと「当然のことです！」と言ってくれるのでしょう。小さな親切の輪、広がればいいですね。

=ことばに学ぶ！= No.5 ~返事~

「返事」と言えば、皆さんはすぐに“はい！”ということばを思い浮かべるでしょう。何気なく使っていますが、本来は拝むという漢字が語源で、『拜』の心、感謝や尊敬の気持ちを表すものだとされています。それだけではなく、『配』という字を意識すると、相手への気配り、心配りなどの誠実な態度を表し、『背』を意識するときには、何かの間違いを指摘された場合、相手に信頼や安心感を与える姿勢の表れになります。返事は、相手に対して自分の気持ちや考えを表現する大切なもの。“はい”という言葉だけでも、心を込めれば気持ちは十分伝わるものなのです。皆さんは、心からの“はい！”を言えていますか？